

4月10日(金)曇・8度

[返信・引用](#)  
[編集](#)  
[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年4月10日(金)10時11分54秒

一昨日

も書きましたが、修禅寺で静岡新聞の取材を受ける。取材記者は、大仁支局の草芽さん。  
まだ、若い方だったが、爽やかなイイ感じの方だった。雨の中、駆けつけてくれて、ありがとう御座いました。

お蔭さまで、反響は大きかったです。





#### 4月9日(木) 晴・4度

[返信・引用](#)  
[編集](#)  
[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年4月9日(木)17時55分32秒

昨日は

4月度・伊豆巡礼で修善寺・北又～奥の院～修禅寺でした。今回は2013期の方9名が、結願(けちがん)・満願成就・完歩(3名)でした。天気は雨。参加は30名。

朝から雨だった。このところ天気が悪い。晴ればサイコーの時期だが、この日は気温も低く、吐く息が白かった。前回、最終の北又から出発。奥の院に向かう。

奥の院のパバさまが、「雨の中。ご苦労様でした」と歓待してくれた。ここのお勤めは、お経が良く響き、大変気持ち良かった。お茶をいただき山を下る。

修禅寺で静岡新聞の取材を受ける。この記事は、今朝の新聞を飾った。若い記者さんは、「草芽出」(くさがや いずる)という、珍しい氏名の方だった。・・・・何か、「草芽が出る」みたいな、春にピッタリのお名前だった。(笑い・笑ってはいけません!!)

10:30から修禅寺で最後のお勤め。皆さん感動のお勤めでした。この日は、吉野老師が不在で残念だった。お勤め後は、寺を見学させて貰った。裏庭が美しく、自然の川の大きな滝が見事だった。

午後は、伊豆長岡「おおとり荘」で祝賀会。カラオケ・ダンスで大いに盛り上がった。帰路、三島で反省会。私は今回で4周=8年が終了し、5週目=9年目に入った。取りあえず、5周・10年まで、頑張りま〜す!!!

PS 今日、實川さんが、リベンジでエベレストに向かった。



4月7日(火) 雨・12度

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年4月7日(火)07時00分19秒

[返信・引用](#)  
[編集](#)  
[済](#)

ダンプさん

(高橋和之氏)は、御存じのように、カモシカ・スポーツ社長。会社創業の頃は、リヤカーを引いて、行商をしたという。以降、相当な努力・奮闘で現在は、東京・横浜・松本に店がある。奥様は、これまた有名な、今井（高橋）通子さん。

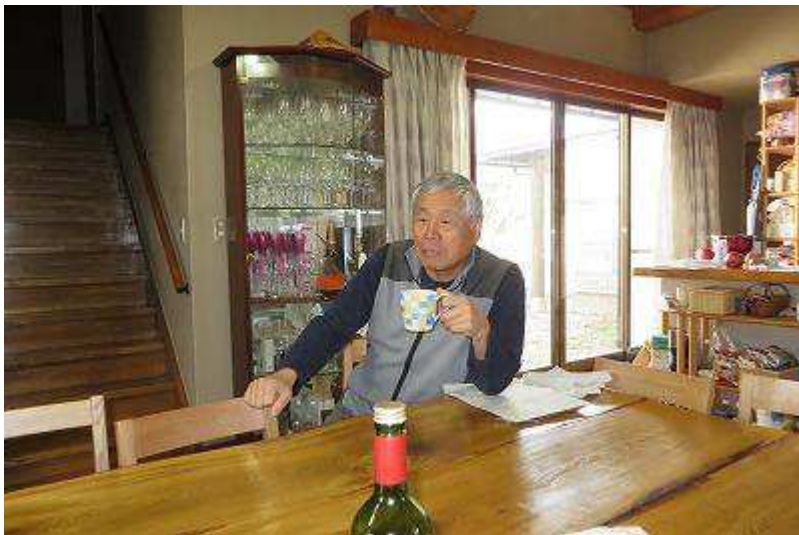
家は東京と豊科の高瀬川沿いにある。豊科はヘリも着陸出来る、広大な敷地。庭には、露天風呂もある。生活はその時の状況に応じて、東京だったり、長野だったりする。

安曇野 IC（旧豊科 IC＝勝手に名称を変えるな・・・笑い）から後立山方面は、高瀬川に沿って北上する。つまり、ダンプ家の前を通る訳。そんなことで先日、八方尾根の帰りに携帯したら、在宅だったので、寄らせていただいた。

ダンプさんと私の関係は最初、松本のカモシカ・スポーツで深まった。ダンプさんは当時、労山の顧問だったこともある。私が理事長だった県連40周年には、記念講演をお願いした。前日には、天城・登り尾で記念登山をして、三島で大いにやった。

ダンプさんは、親しみやすい温かい方。ただ、山に関してはなかなか厳しい。先日も、エベレスト80歳登山の三浦氏の話が出たら、「××○○◇◇●●●・・・」だった。72歳だが、まだまだ元気イッパイである。

明日、日記は休みます。今井さんのお名前を間違いました。申し訳ありません。（ペコペコ）





#### 4月6日(月)曇・15度

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年4月6日(月)06時17分26秒

[返信・引用](#)  
[編集](#)  
[済](#)

パソコン

トラブルで一昨日・昨日と奮闘。まだ、完全に解決していない。今日中に何とかです。

山レコに山岳スキーの超凄い記録があった。

<http://www.yamareco.com/modules/yamareco/detail-608363.html>

何が凄いか。テント泊でやる山岳スキーである。しかも女子2名。私も過去、テント泊の山岳スキーはやった。雪山だから、一泊で荷物は20Kg近くなり、スキーは非常に困難になる。

それを二泊で、半端な山域でない。このような方々の、精神・技術・体力は、「神」に近いかも知れない。これは、実在する「現人神(あらひとかみ)」ですね。

#### 4月4日(土)曇・14度

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年4月4日(土)05時52分17秒

[返信・引用](#)  
[編集](#)  
[済](#)

伊豆

ウオークで、日和山歩道から県道を伊浜に向かった。県道から伊浜集落に降りる所にガソリン・スタンドがある。

ここでトイレを借りる。前は断られた所。今回は、高齢のババさまがいてOKだった。このババさま、一見した所、相当の高齢と見たが、驚いたことに、まだ「現役」で、車にホースを

差し込んでいた！！（笑い＝笑ってはいけません）

で、フッと見ると、一人のバック・パッカーとおぼしき中年の男性がいた。四国お遍路では、良く見るが、最近の伊豆では珍しい。以前、河津で見たことはあるが・・・。

聞けば、熱海から沼津まで伊豆一周（正確には一周ではないと、本人も認めていた）しているという。伊浜等、海岸線に行かず、県道を歩いているようだ。横浜のUさんと言った。

10日程の予定と言った。距離はどのくらいだろうか???伊豆巡礼がかなり紆余曲折で約450Kmと言われている。この距離、一度しっかり測りたいが・・・。

ま、伊豆巡礼の場合、戸田から沼津はない。伊豆一周ウォークの場合、三島～熱海～下田～沼津～三島の完全一周で24回。一回約20Kmで約500Km。この方の場合、少し欠けるがそれにしても10日はやや厳しそう。

名刺を渡し、エールを送って別れた。別れてすでに今日で3日。明日頃、沼津着だろうか。伊豆巡礼も一度ノンビリ、「逆打ち」もやりたいと思うが、なかなか実行できませんね。



[4月3日\(金\) 小雨・13度](#)

[返信・引](#)

[用 編集](#)

[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年4月3日(金)09時18分4秒

初物

ワラビです。一昨日伊豆雲見～高通山周辺で採ったワラビをいただきました。やっぱり、南伊豆は温かいんですね～。美味しかったです。

先日は、初ものフキをいただきました。フキもイイですね。今後は、タケノコが楽しみです。

お酒が進みますね～。飲みすぎに、注意しましょうね（笑い）



## 4月2日(木)曇・9度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年4月2日(木)06時59分44秒

昨日は

4月度・伊豆一周ウォーキングでした。(今期、第一回) コースは、妻良～日和山～伊浜～波勝崎～高通山。天気は終始小雨・霧。参加は33名。

雨中止程の雨ではなかった。小雨の中、妻良(めら)発。子浦から日和山歩道に行く。好天ならサイコーの所だが残念。

県道を進みガソリン・スタンドでトイレを借りる。県道から伊浜に降りる。日当たりのよい所に、早くもワラビが出ていた。丁度、11時で伊豆七十一番札所・普照寺でお昼をいただく。午後は浜道を通り、波勝崎に出る。ここから高通山に上る班と県道を歩く班に分かれる。高通山に向かう。霧が酷く展望はゼロ。蒸し暑くて参った。

霧の頂上から、東登山口に降りて終了。温泉は松崎・花の三聖苑。ここはやや狭いが500ーと安い。休憩場で土肥のジジ・ババと交流。話好きのイイ方々だった。いただいた「はるみミカン」が美味しかった。





3月31日(火) 晴・10度

[返信・引用](#)  
[編集](#)  
[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年3月31日(火)06時54分57秒

昨日、  
登山中のヘルメット着用の必要性を書いたが、今回正にその通りになった。

ヘルメットは、我々の年代だと、これまで登攀中以外着用はなかった。しかし、御嶽山以降、特にその必要性が叫ばれた。また、スキー滑降の際も、シューマツハの事故でヘルメットの重要性が明確になった。

行者小屋から文三郎道をトップで上っていた。ここは急で先行者は尻しか見えない。3名が前方20mほどを上っていた。その時、一瞬何かが上から落ちて来たような、と思った瞬間、その物は、私の右手甲に当たって、猛烈なスピードで落ちて、いや、飛んでいった。

何があったか確かめようと、先行者に大声を上げたが、何かの落とし主と思われる者は、どんどん行ってしまった。余りに無礼なので、やっと思いつき正そうとしたら、何と落とし主は、男女二名の髯唾の方で、落とし主は女性、物は、ペットボトルと分かった。

髯唾だから、なかなか意志が疎通できない。保険で怪我の補償はしたいような事は分かった。ただ、誠意があるし、それ程の怪我でもなさそうなので、イイにした。しかし、今回の教訓は、落ちるものは、ザックに仕舞えである。従って、ピッケルなども必ず、ビレイしたほうが良い。

あれがもし顔に当たり、目や鼻を直撃したら、下手をすれば失明する可能性もあるし、鼻の骨は確実に折れるだろう。以前、スキーがゲレンデを暴落したことがある。あれが当たれば、命を落とす可能性がある。ペットボトルは皆、案外ザックの脇に仕舞ってある。これは改善の必要がありますね。

明日、日記休みます。





### 3月30日(月)晴・9度

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年3月30日(月)06時49分35秒

[返信・引用](#)  
[編集](#)  
[済](#)

28日は

赤岳登山でした。コースは、赤岳山荘～行者小屋～文三郎道～赤岳の往復。天気は、無風快晴高温。参加は4名。

下土狩発5：00。先月は単独で美濃戸から上ったが、今回は赤岳山荘まで車で入った。山荘発7：46。柳川南沢は、ガジガジですぐ、アイゼン着用。

約2時間で行者小屋着。1ヶ月前に比べ、雪は大幅に減った。ここでヘルメット・ハーネスを装備し、ストックからピッケルに変える。後で感じたが、ヘルメットの必要性を改めて思った。

文三郎道は、1ヶ月前と違い、階段上で歩き易かった。ここで何人か追い越す。登山者はそれ程多くなかった。早くも降りて来る連中は、前日宿泊者である。天気はサイコーで暑くて堪らない。完璧な展望で遠くは、妙高・上越方面も見えた。

阿弥陀分岐から鎖場に入るが、特に問題なかった。2名の女子も頑張る。2名とも全く不安はなかった。力をつけたものだ。私が苦しいのは、相変わらずで、ゼーゼーハーハーが続く。

程なく頂上着。12:08だった。4時間22分だった。少し食べ少し休んで、すぐ下山。3月末の山とはいえ、緊張の下山。しかし、我がメンバーは直下の下降も「前向きで」問題なく降りた。

文三郎道も快適に下る。途中、赤岳主稜登攀のカップルにエールを送る。無事、行者Y小屋着。ヨカット!!!。ここで大休止。昼食にする。今回はビア1本頂いた。(笑)

南沢は滑るのでアイゼンで下った。赤岳山荘水場には、露の臺が沢山出ていた。今回もイイ山でした。





[3月27日\(金\) 晴・3度](#)

[返信・引用](#)  
[編集](#)  
[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年3月27日(金)08時41分55秒

八方尾根続き

丸山上から滑降。上の樺上まで来たら、ヘリが飛んで来た。ヘリは一旦、唐松岳まで行き、引き返し、再び唐松岳方面に行った。唐松沢で遭難のようだ。

そこで唐松沢に近づき、ホバリングして唐松沢の遭難者をピックアップしたようだ。ただ、遭難者はDルンゼ滑降者か唐松沢滑降者か分からない。

ヘリは、程なく飛んで行った。実に簡単なものだった。翌日、信濃毎日新聞に遭難記事が出ていた。遭難者は、東京の若い女性で首を骨折したが、意識はあるとのこと。首骨折で、よく生きていたものだ。新聞には、前日も白馬乗鞍岳で道迷いの遭難があったと報じていた。

今回の遭難者だが、私たちが唐松沢ドロップポイントで見たボーダーは、完全装備していたので女性か男性か不明。体つきは男性だった。だとすると、Dルンゼ滑降者か。

いずれにしても、当日は気温が低く2600m付近の雪はカチカチだった。唐松沢は北面なので、雪はなかなか緩まない。あの雪で突っ込むのは、正に、無理・無謀・無茶だろう。困難に挑む気持ち・勇気には敬意を表するが、安易な行動は、厳に慎まなければいけないですね。

月曜日まで、日記休みます。



[3月26日\(木\) 晴・5度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年 3月26日(木)09時44分37秒

[返信・引用](#)  
[編集](#)  
[済](#)

昨日は

3月度・富士山一周ウオーキングでした。コースは、富士市・中央公園～吉原駅～富士塚～駿河湾堤防～松陰寺～千本公園～香貫大橋。天気は無風快晴。参加は17名。歩数=4万、距離約26Km。

7:16、中央公園から出発。天気は無風快晴でサイコー。吉原駅を渡って富士塚に寄る。ここから、駿河湾堤防を歩く。天気が良く風がないので、多くの方がウオーキングをしたり、犬の散歩をしている。ここから見る沼津市は遥かに遠い。

延々と堤防を歩き、11:08、原の松陰寺着。ここで1時間休憩・昼食。風がなく暖かだった。午後は再び、千本松原を進み乗運寺に寄って、沼津市内に入る。

永代橋を渡って狩野川堤防を歩く。川辺の道は気持ち良い。富士市で真横だった宝永山はここで正面になった。感覚的には、90度歩いた感じ。

香貫大橋を渡り、15:08、東部医療センター前で終了。先月に続き昨日もキツイ、ウオーキングだった。



3月25日(水) 晴・7度

返信・引  
用 編集  
済

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年 3月25日(水)04時26分20秒

八方尾根

報告書が上がりました。HPからお入りください。

[http://outdoor.geocities.jp/takanori\\_reihou2222/](http://outdoor.geocities.jp/takanori_reihou2222/)

八方尾根頭から下山。やっぱり、下りは楽だ。程なく丸山上のスキーデポ地着。ここからスキー滑降になる。しかし、この時期下界は春爛漫だが、上界はまだ冬。雪はガジガジだった。

スキーは、どんな急斜面でも、雪が柔らかければ全く問題はない。しかし、緩斜面でも凍っていたら滑れない。しかも、今日は水流溝跡が山全体に走っていた。これは、一体なんじゃである。

こんな八方尾根は初めてだった。3月の八方尾根上部で一体、雨が降るのだろうか??この日の前後で、槍に上った、山岳スキーの神様H氏も、この流水溝に苦労したと報告があった。

兎に角、騙し騙し下る。同行のIは何回も転び苦労している。部分的に酷い所は、スキーを脱いで歩いた。怪我が怖いのだ。スキーに来て歩くは、情けない話だが、怪我だけはしたくない。

以下、続く。





### 3月23日(月)晴・9度

[返信・引用](#)  
[編集](#)  
[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年3月23日(月)09時11分42秒

20～21日

は、八方尾根～唐松岳～山岳スキーでした。天気は快晴。下部は無風でしたが、上部は強風でした。参加は2名。20日(金)は、久しぶりに夜行で出発。23時、大町の公園で車中泊。

21日(土)7:30のロープウェイで上る。天気は無風快晴。登山者は多いが、ボード・スキーヤーは少ない。8:30八方山荘発。同行のIは何故かシールが合わなくて背負って行く。雪量はマズマズだったが、少し前大雨が降って、至る所の雪面に大きな流水跡がついていた。要するにフラットな雪面がなく、これではスキーが苦勞するを予想された。

丸山上にスキーをデポして、ここからスキー靴で上る。足首が十分曲がらず実に上り難い。上部に来ると展望が開ける。Dルンゼに4名のボーダーかスキーヤーが見えた。程なく1名ドロップしたようだ。

この日、唐松沢を滑るボーダー数名・スキーヤー1名がいた。間もなくボーダーは落ちていった。口髭のスキーヤーは、まだ雪が硬いで躊躇。しかし、数時間後ヘリが飛来し、遭難者を救助していった。事故はDルンゼか唐松沢か不明。

12:50唐松岳頂上着。今回もゼイゼイハーハー苦しかった。何故か不明。やっぱり夜行は厳しいか??(笑い)先は長いのですぐ下山。八方尾根頭の上り返しは、キツイキツイ。

続きは、明後日。明日、日記は休みます。





[3月20日\(金\)曇・15度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年3月20日(金)16時08分59秒

[返信・引用](#)  
[編集](#)  
[済](#)

四国

お遍路路を完歩した仲間が、ご朱印の掛け軸を作った。この掛け軸、絹の布地に筆で寺名を書いて、ご朱印を押す。天気が悪い時は、墨が乾かなくて、担当者泣かせだ。そんな時は、ドライヤーで乾かす。本当はドライヤーは、布地を痛めるので良くないらしい。

この掛け軸、一回500〜掛かる。従って八十八ヶ所だから、これだけで4万円以上かかる。全部書いて貰ったら、掛け軸に仕上げるのに、更に数万円掛かる。

ま、これは一生の宝ものだろう。私も全て書いて貰ったが、まだ掛け軸にしていない。そもそも、先般家の改築で床の間が無くなってしまった。これでは、トホホである。

週末は、日記休みます。



**3月19日(木)曇・13度**

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年3月19日(木)06時03分58秒

[返信・引用](#)  
[編集](#)  
[済](#)

先日の

阿弥陀岳事故のリーダーは、栗山裕哉（31）という、元タレントで現在は登山ガイドをしている方だった。

<http://rindow33kai.grupo.jp/blog/838153>

上記、サイトを見ると、

・・・女子高生ら5人は、8日夕に阿弥陀岳から中岳に向かって急斜面を下り始めた。途中でより長いロープで互いをつなぐため、付け替えようとして外したロープが左足に引っ掛かった。外そうとして右足に体重がかかり、頭から斜面を落ちた・・・とあった。

しかし、私に言わせれば、あの阿弥陀岳の超急斜面をザイルを結んで下るは、果たして適切な判断だっただろうか??ザイルを結んで下った場合、誰か滑落したら、引き込まれる可能性は大きい。むしろ、ザイルを固定するか、確保するか、だと思いますが・・・。

ま、栗山氏がプロガイドとして、どの程度の経験があるか不明だが、他人の命を預かる、プロは間違っても誤った判断は出来ない。最近、ガイド遭難訴訟で損害賠償になったケースもある。

私達もプロではないが、リーダーで山に上る。どんな状況でも間違った判断は出来ない。

P S 「何故、寝袋を持っていたか?」の疑問だが、滑落時間は夕方だったことを考えると、縦走で何処で宿泊予定だったのか??





[3月17日\(火\) 晴・10度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年 3月17日(火)08時56分16秒

[返信・引用](#)  
[編集](#)  
[済](#)

昨日は

十里木の仲間のお宅を訪ねました。新築されたお宅は、なかなか素敵でした。

それにしても別荘地は、道が分かり難いものです。自宅を探すのに右往左往でした。(笑い)





[3月16日\(月\)曇・10度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年3月16日(月)06時33分10秒

[返信・引用](#)  
[編集](#)  
[済](#)

白鳥山

ハイキングの帰り、芝川の釜口橋から富士川を俯瞰したら、見事な溶岩壁を見ました。勿論、これは富士山からの溶岩。しかし、見事に切り立っています。流れて来て浸食されこのような形になったのか??はたまた、浸食なしでこのように固まったのか??

伊東の城ヶ崎海岸なども、このような溶岩壁があります。いずれにしても、見事な壁ですね。





[3月15日\(日\) 晴・10度](#)

[返信・引用](#)  
[編集](#)  
[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年3月15日(日)05時04分21秒

昨日は

日曜日ハイキング悪天候変更で、芝川・白鳥山（567m）でした。コースは、芝川駅～塩出（しおで）～南尾根～白鳥山～東尾根～芝川駅。天気は晴・春霞。参加は8名。

天気予報は、今日晴れになり、今回の予報は完全に外れた。お蔭で5名の方が、山行を1回ブイにした。気象庁は、この責任をどうしてくれる。(笑い)ま、今回は難しい気圧配置であったが・・・。

芝川駅（下土狩～820ー）から白鳥山を目指し歩く。富士川は湧水で溶岩の川底が露出していた。夏、この辺りは「川下り」が盛んなところ。

地図を読んで、塩出から南尾根を上る。人工林のなかなかイイ上りだった。ただ、ちょっと短く、1時間半で頂上に着いてしまった。今のハイク会は力がある。

少し早いけど頂上で昼食。陽が射さないで、結構寒い。早々と終了し、本成寺コースを下山。登山者は2名。13時16分の電車で帰る。反省会なしで帰宅。たまには、こんなハイクも良いかな。



[3月14日\(土\)曇・5度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年3月14日(土)05時19分13秒

鳩は偉い=2

昨朝7:30、何気なく外を見ていたら、一羽の鳩が飛んできた。見れば木斛の木に向かって、巣に入った。

番いのもう一羽の鳩のようだ。巢の中でガサガサ交替をして、一羽は何処かに飛んで行った。抱卵は一日交替だろうか??これなら餓死することはなさそうだ。ヨカッタヨカッタ。さあ、これで無事に孵化するだろうか?楽しみですね。

今日は白鳥山ハイキングです。明日の予定でしたが、また雨予報で日程変更です。



[3月13日\(金\) 晴・0度](#)

[返信・引用](#)  
[編集](#)  
[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年3月13日(金)06時27分32秒

鳩は偉い

庭の木斛の木に鳩が抱卵をしている。ここ2～3日の低温・強風、はたまた工事の騒音（拙宅、丁度外壁工事中）にも臆することがない。一体、エサ・水分など、どうしているのだろうか??

鳩事（他人ごとでない）ながら、ちょっと心配だった。で、ネットを見て驚いた。一匹で抱卵かと思いきや、実は雄・雌、交代で温めているらしい。（確認していないので、実際は不明）それと、卵は二つで、雄・雌を生むとのこと。



また、ネットによると、鳩は「ピジョン・ミルク」と呼ばれる脾臓から出る、特別な「ミルク」を与えるらしい。「ミルク」は、哺乳類だけでは、ないようだ。

ネットでは、孵化してから1ヶ月位で、巣立ちをするようだ。しばらく観察が続きます



[3月12日\(木\) 晴・5度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年3月12日(木)05時42分52秒

昨日は

3月度・伊豆巡礼でした。コースは、戸田・大行寺～戸田峠～達磨山レストハウス～修禅寺・北又。天気は快晴・超強風。参加は30名。

朝から物凄い風。達磨山には黒雲が流れる。この日は、伊豆巡礼で二番目に厳しい「戸田峠越え」。戸田から標高差約720mを上る。しかも、冷たい強風が吹く。これはもう、黙って歩くしかない。余り飛ばさないで、なるべくユックリ進む。それでも少しずつ高度が上がる。駿河湾は、波頭で真っ白。

約3時間で戸田峠着。バスに何人か乗った。達磨山レストハウスで昼食。昼食後、記念写真時も物凄い風で、誰かのタオルが飛ばされた。修善寺の北又に下る。少し風はゆるくなった。ここでシイタケの楽しみがあった。しかし、オババが山に入っていて、嫁さんでは話が分からずアウト。残念。

昨日は、北又で終了。函南の湯～トピアで温まった。



3月10日(火) 晴・7度

[返信・引用](#)  
[編集](#)  
[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年3月10日(火)06時35分50秒

一昨日の

阿弥陀岳遭難の詳細が分かった。

<http://rindow33kai.grupo.jp/blog/837332> 今回の事故で生還できたのは、幸運だった。

この記事で感じたこと。

1. 転落し夜は、シュラフに入った・・・・・・よくシュラフを持っていた。  
偶然か必然か。普通、アタックはシュラフなど持参しないが??  
不思議である。  
注＝ビバーク・シートかも??
2. リーダー格と初登山・・・・・・女子高校生は、どの位の経験があったのだろうか。  
普通、高校生では雪山はそれほど経験はない。  
16歳から始めても3シーズン目。山の会か仲良しグループか不明だが、そんな人間をテント泊で雪山はちょっと無理はないか。また、親は許可したのか。
3. ヘルメットは・・・・・・今回の事故を考えると、クライミングでなくても、ヘルメットは、必携だろう。以前、5月の前剣で富士宮山岳会の女子が東大谷に滑落したが、やはり無傷だった。飛行機事故もそうだが、女性の生存率が高い。軽量が幸いか。

今回の事故を「幸運」だったで、片づけるのは安易だ。グループは結果を検証し、今後に生かす努力が必要ですね。それにしても良かった。山の事故は、いらない。

写真＝2月28日の阿弥陀岳。写真の左に転・滑落した。

明日、伊豆巡礼で日記休みます。



### 3月9日(月)曇・7度

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年3月9日(月)06時58分44秒

[返信・引用](#)  
[編集](#)  
[済](#)

昨日は

静岡県連・第49期総会が藤枝で、9:30～16:30までありました。長い会議は疲れま  
すね。

昨日、阿弥陀岳で女高生が滑落の報。下山中、とのことですがあそこは急だから、要注意！！  
経験が少ない場合は、ザイルを使わないと……。



3月8日(日)晴・8度

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年3月8日(日)06時02分6秒

[返信・引用](#)  
[編集](#)  
[済](#)

S様、お元気ですか??投稿、有難うございます。

河津はおわりですか。これが終わると、グッと春らしくなりますね。所でお仕事は。ポチポチ、お終いでしょうか??今日は、藤枝で県連総会です。遠くてエライです。





## [河津桜と ずがに](#)

[返信・引用](#)

投稿者：S@下田市 投稿日：2015年3月8日(日)05時09分14秒

こんにちは。相変わらず精力的に歩いてられますね。  
河津桜祭りは明後日で終わります。でもまだ今日も花は楽しめるくらい咲いています。

昨日は、桜並木道に並ぶ売店で、ずがに定食を食べてきました。  
生まれて初めて食べるずがには、海にいるタカガニに味が似ていました。  
ただし身はあんまりなかったです。臭みを取るために何日か水にさらす、というので、  
きっと調理の前に肉が痩せてしまうのでしょうか。なんだか残念な感じです。





### 3月7日(土) 雨・7度

[返信・引用](#)  
[編集](#)  
[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年3月7日(土)06時45分24秒

明日は

県連総会が藤枝で開催されるので、今週の山行は今日だった。が、外は雨模様。山行は中止となった。このところ週末は悪天候が続く。正に春の猫の目天気、なかなか安定しない。

今年は河津桜を見る機会が多かった。先日、下田・青野川は良かった。青野川は川幅が広く、樹木が大きく、延々と咲いているのでサイコー。南伊豆町は、「みなみの桜」で、菜の花とセットで売り出している。ただ、難は下田駅から遠く、簡単に行けない。その分、空いていて静かに楽しめるは、楽しめる。

既にしたが、富士山ウオーク時、富士宮・潤井川の河津桜も良かった。ここは全くの穴場で、観光客はいない。従ってここも静か。折角、イイ桜が咲いていても、人が多いとガックリだ。

本家の河津の河津桜は、先日の伊豆ウオーク時、朝一番で見に行った。時間が早いので観光客は、ほぼゼロ。駐車料金もなくラッキー。ただ、ここは樹木間が狭く、面白くない。桜は大きくなるので、数年後を考え植えなければならない。河津桜が終わると、本格的春。身辺は忙しくなる。

明日、日記は休みます。





### 3月6日（金）晴・7度

投稿者：たかちゃん 投稿日：2015年3月6日(金)06時37分35秒

[返信・引用](#)  
[編集](#)  
[済](#)

3月1日（日）は、

天気は雨で赤岳登山の疲れを癒すには、丁度イイ日曜日でした。この日、グッドタイミングで、沼津市民ホールにて「第二回・JAZZフェス」があった。

仲間のI君の娘さんも出演するので行ってみた。時間は13:30～18:30の長丁場。出演者は、高校生・ベテランのフルバンド・コンボ・ボーカルと様々。I君の娘さんの高校生バンドが最初に登場。一応、アドリブも入り、なかなか聞かせた。

フルバンドは3団体出演。ボーカルグループは2団体。一人は、高齢の女性で背中が曲がっていた。沼津学園通りで店をやっているで、席にはお客が多かった。この方、以前は下土狩駅前店をやっていたらしい。

18:30まで兎に角長かった。いいとこ3時間が限度。おまけに終了後は沼津駅まで大雨でずぶ濡れ。しかも、日曜日でお目当ての「K酒場」は定休日。ま、でも音楽は楽しいね。







### 3月5日(木) 晴・7度

[返信・引用](#)  
[編集](#)  
[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年3月5日(木)17時43分50秒

昨日は

3月度・伊豆一周ウォーキングでした。2013年から始め2年間歩いた方は、今回がラスト・ウォークでした。コースは、あいあい岬～中木～南伊豆自然歩道～入間。天気は快晴強風。参加は37名。

河津でゼロだった風は、あいあい岬では、モーレツな風だった。西伊豆の特徴だ。岬から出発。今回は、2013年、ウォークを始めた方の最後の歩きだった。2年間・21回、約450Kmのウォークが結願する。

約450Kmを21回だから、1回は約21.5Km。まあ、こんなものだろう。あいあい岬から中木集落に降りて、南伊豆歩道を入間まで歩く。天気は良いが、海から100m上の歩道まで潮が吹き上がる風。

しかも、昨夜の大雨で歩道はグジャグジャ。滑ったり、転んだり、尻もちをついたり、皆さんは大変。このような所を、いかに上手く歩くかは、年季が必要。上手く歩けない方は、ズボンの裾が酷いことになっている。

入間着11:00。これで伊豆半島完全歩行が成立。おめでとう!!! 午後は松崎・まつぎき荘で祝賀会。皆で「海鮮丼」をいただき、飲んで温泉に入り、16時まで盛り上がった。

最後は、スクラムを組んで、「蛍の光」を合唱して終わった。長いようで短い2年でした。ご苦労様でした。そして、ありがとう。終わりは始まり。また、新しい出会いが始まる。



[3月3日\(火\)曇・5度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年3月3日(火)06時11分20秒

[返信・引用](#)  
[編集](#)  
[済](#)

昨日の続き

赤岳頂上から急雪壁を下る。中には後ろ向きで下る輩もいた。後ろ向きで下る程の傾斜ではない。後ろ向きは視界がなく、むしろ不安定。また、頂上直下でピッケルを持たない、ストック登山者が2名上って来た。この雪壁をピッケルなしで、どうやって下るのか。ここにも、「困った登山者」がいた。事故れば皆に迷惑が掛かるのに。

途中、大人数のオジ・オバさんを含むパーティーがいた。上る時、頂上直下で道を譲ってくれたパーティーだった。随分、ゆっくり下っている。というより、要するに下降が遅いのだ。阿弥陀岳分岐下の急坂で、這って上っている輩がいた。「ピッケルを突いて上ったら」とアドバイス。この方、無事に下れるだろうか。「山岳登山者」でなく、「山岳旅行者」もどきが多い。

前回、上った時は「長靴登山者」がいた。よく長靴で上れるねと聞けば、毎回そうだとのこと。里山ならいざ知らず、この時は、本当に驚いた。結局、行者小屋まで20名くらいゴボウ抜きして休憩。後日、知ったがここに仲間の東京・Sさんがテントを張っていた。ビアもやらず再び下山。赤岳山荘まで雪道の下りは、スイスイと快適。その日、宿泊の登山者が多いのか、下山者が少ないのは拍子抜け。

美濃戸に着いたが、車はまだ多かった。まだ、下山していない様子。ソロは行動が速く快適。土曜日なので車が空いていて、3Hで長泉着。イイ山でした。

過去のタイム記録を調べてみた。

今回・・・・・・・・・・・・・・・・赤岳山荘8：13～赤岳12：12＝約4時間

2009年2月15日・・・・・・・・赤岳山荘7：30～赤岳11：30＝約4時間

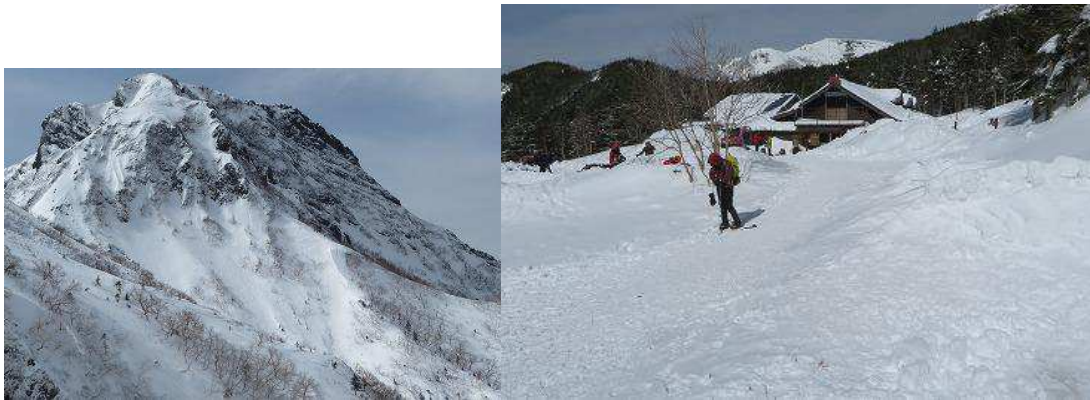
2008年4月13日・・・・・・・・赤岳山荘7：05～赤岳11：10＝約4時間5分

パーティー・天候・山岳条件もありますが、歳月が経過している割に、登山時間は、案外変わらないものです。ゼイゼイハーハー苦しいのは、相変わらずですが。(笑い)

それと今回、翌日に疲れが全く無かった。やっぱり雪山は楽なのか。先日の富士山ウオーキング・23Kmのがよっぽど疲れました。この辺の因果関係は研究課題です。

明日、伊豆ウオーキングで日記休みます。





[3月2日\(月\) 晴・5度](#)

[返信・引用](#)  
[編集](#)  
[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年3月2日(月)06時35分25秒

昨日の続き

一人旅が始まった。天気は無風快晴。気温が高くヤッケの上着は不要だった。皆、同じように歩いていた。柳沢先の急坂で1台の車が与太っていた。全く素人は困ったものだ。赤岳山荘には30分ほどで着いた。

例のブルーアイスが見事。(写真・上) ここから南沢を詰める。今年の大雪を象徴し道は完璧に歩き易かった。夏道は足場を選んで上るが、雪道は必要がない。その分、楽に上れる。南沢上流でやっと連峰を仰ぐ。昨日、降雪があつたらしく、山々が光り輝いていた。同じ雪山でも降雪後が最も美しい。

久しぶりの行者小屋。色とりどりのテントが賑やか。ここから文三郎道を上る。前のアベックを抜かす。このアベック、私が登頂し降りて来ると、まだ頂上下20分にいた。いやはやノンビリしたものだ。文三郎中ほどで赤岳西壁を上るパーティーを見学。私も40年前、上ったものだ。

急坂をこなし、中岳・阿弥陀分岐。阿弥陀が見事。ここまで来ると楽になる。ここから頂上まで約30分。頂上まで、雪が多いので完璧な雪壁が続く。途中、片足幅のフットホールドが続く。落ちれば500mはすっ飛ばす。やっぱり2月の赤岳は甘くない。初心者は厳しいルートだ。

慎重な上りで頂上着。多くの登山者が休んでいた。私は証拠写真を撮り、緊張感を持続しているうち下山。快晴無風の頂上なら普通、ユックリしたいのが人情。これは以前読んだ書物にあったが、休むのはヤバい所が終わってからだ。特にソロの場合、それがいえる。モチベーションを落とさないことが大事。これも安全登山の極意といえる。

この項、明日に続きます。



### [2月17日\(火\) 雨・3度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年 2月17日(火)07時16分53秒

[返信・引用](#)  
[編集済](#)

### [3月1日\(日\) 雨・7度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年 3月1日(日)05時49分17秒

[返信・引用](#)  
[編集済](#)

今週の山行日

は、今日でしたが、雨予報のため、昨日、赤岳・ソロ・日帰りでした。近年、

誕生月に八ヶ岳を上って来た。誕生月の厳冬期に八ヶ岳に上り、来年の誕生日まで、どの程度ヤレるか試す。ここでダラシない結果だとこの一年は、大したことではない。これが夏では面白くない。厳冬期だからイイ。2月に産んでくれた両親には感謝だ。

そして、2月の最終日、神様は見放さなかった。この日、サイコーの天気が予想出来た。これは神様の第一の誕生日祝いと思ってイイだろう。当初、富士山スキーの予定だった。しかし気になっていた赤岳に急遽変更。

会の仲間は誘ったが誰も行かないので、ソロを決心。これは行くっきゃない。ソロの場合は、往復の運転も一人なので、この歳では厳しい！！?? (笑い)そして、日帰りのソロの場合、八ヶ岳が限界かもしれない。

当日の天気を象徴するように、納米里・ベスロンの煙突の排煙が真っ直ぐ上っていた。これは吉兆だ。車の運転は何故か全く眠くなかった。小淵沢から7:30美濃戸着。普通、ここから柳川に降りて対岸に渡り赤岳山荘まで入る。赤岳山荘まで標高差約200m。歩くと約1H掛かる。

ところが、車が上から何台か降りて来る。先頭車両の助手が、わざわざ降りて来て、先の急坂で車が一台スタックして通行止めという。ここでモタモタは出来ない。すぐ美濃戸に駐車して7:45出発。(1日=500-)この試練??は、この日の神様の第二のお祝いと解釈した。

明日に続きます。





#### 紙面をお借りして

投稿者：友峰 投稿日：2015年2月26日(木)14時07分56秒

返信・引用

後藤様へ。。。昔が懐かしいですね。

土曜日に富士山との事、洞門から入られるのでしょうか？先日、水ヶ塚から入ったけど、雪はかなり解け、下まで滑って来れないのが残念です、またの再会を楽しみにしています。

富士川町のK様、こんにちは、夏は自転車やられているそうで、山サイなら今度一緒に如何ですか、ブログに書き込みなど頂けたら嬉しいです。

[http://blogs.yahoo.co.jp/yuho\\_0425/](http://blogs.yahoo.co.jp/yuho_0425/)

#### 2月26日(木)曇・7度

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年2月26日(木)06時45分6秒

返信・引用  
編集  
済

富士川町・K様、投稿ありがとうございます。今後ともよろしくお願い致します。土曜日、また富士山の予定です。

昨日は、第8回・富士山一周ウォーキングで、白糸の滝～大石寺～富士宮・浅間神社～潤井川堤防～富士中央公園でした。天気は晴れ、高温。参加は19名。

歩数36000歩、距離約23.4Km。

白糸の滝からスタート。ここのトイレは男女1ヶ所ずつ使えるが、全体は8：30からで問題。下馬桜から大石寺に向かう。寺はここ2～3年、本殿？が工事中だったが、それが終了し初めて見学出来た。

寺を辞し、浅間神社に向かう。ここは今までと違うルート歩いた。浅間神社で昼食・休憩。風がなく良かった。中に将棋を指したり、散歩の親子がいたり賑やか。午後は山本勘助生誕の地から潤井川に降りる。ここも、今まで岩本山に行ったが、新ルートを歩いた。

お蔭で、潤井川堤防に河津桜が延々と満開で嬉しいプレゼンだった。ここにこんな桜があるとは、やっぱり歩いてみないと分からない。ここから、富士市・中央公園まで約1.5Hは長かった。予定通り14：30公園着。この日のウォーキングを終了した。

明日、日記休みます。







### [富士山最高ですね。](#)

[返信・引](#)

投稿者：富士川町のK 投稿日：2015年2月25日(水)06時55分17秒

[用](#)

後藤様 先日の富士山の出会い楽しかったです。

身近に、こんな素晴らしい世界を提供してくれる富士山をこれからも楽しんでいきたいと思っています。年に1～2回ほどしかスキーではこれませんが、いい雪を当てたいです。

オートルートの記録を拝見しました。22年も前のことを思い出させていただきました。それはわたしにとって生涯忘れられない良きツアーでした。山スキーの魅力改めて実感したものでした。

厳冬期の富士山頂からの滑降は、26年ほど前に初めて滑りました。当時信頼できる締具がなかったので、グレンデスキーセットをかついで登りました。その時大貫さんに出会い、尻アイゼンを見せていただきました。その後は、ディアミールなど締め具もしっかりしたので山頂滑降のトライには山スキーを使うようになりました。深田久弥らがすごい標高差を滑っているそうなので下まで滑ってみたと思っています。

### [2月24日\(火\) 晴・8度](#)

[返信・引](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年2月24日(火)06時54分9秒

[用](#)

[編集](#)

[済](#)

昨夜は暑くて変な夢ばかり見て、参りました。

22日は、芝川の白鳥山ハイキング予定だった。しかし、天気予報は雨。ただ、友人は晴天の梅池と志賀高原でスキー三昧。低気圧は南岸を遅れて進んで来たので、日本海側は安定していたようだ。

ハイクは中止だったので、やりたいと思っていた「地図読み学習会」を実施。「地図読み」は、時間を掛ければ一年掛かるが、それをザ〜と3Hで仕上げる。会場は、初めて生協を借りた。参加は8名。

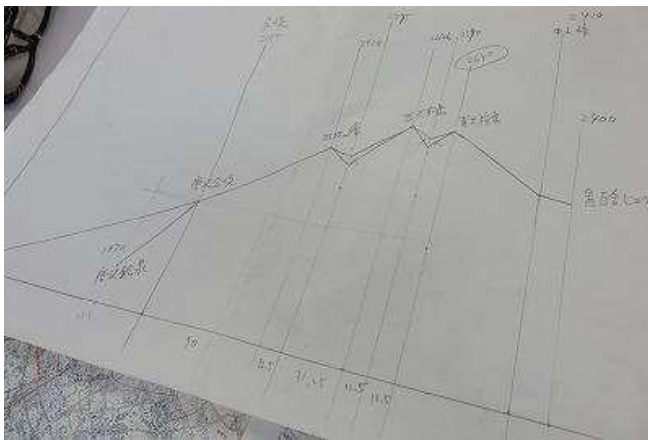
近年、GPSが発達して、2万五千図を読む機会は減った。しかし、いくら機械が発達しても、「地図読み」が基本。最初は縮尺・記号等から入る。尾根・沢の違い。そして、標高を読んで地形をイメージし最終的に「断面図」を作った。

地図はよく読むと面白い。皆でワイワイやっていると、意外な部分の発見があったりする。例えば、東天狗岳と西天狗岳の間には、標高差10m以内の平らな部分があり、断面図に正確に描写出来る。この辺をシッカリ読むとイイ断面図が出来る。

最後は、秋田・森吉山の尾根・沢を確定する。森吉山は複雑な地形で知られる。ここの尾根・沢を正確に把握出来れば一人前。「地図読み」は面白く終わりはない。

明日、富士山ウォーキングで、日記は休みます。





2月23日(月)曇・14度

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年2月23日(月)07時04分2秒

[返信・引用](#)  
[編集](#)  
[済](#)

友峰さま、投稿ありがとうございます。

昨日の続き

富士川町のKさんは、まだ若く50歳と言った。私は明日で68歳ですと応えたら、「エエ～」と驚き、自分は18年後、山岳スキーを出来るかな～と笑った。

聞けば、やっぱり何かの縁があったのだろうか、その日、当会員のTが富士山・日沢に一緒に行った、友峰のK氏を知っていた。夏は自転車もやるそうだ。

富士川町で中学の教師を務めているという。昨年、2月23日、富士山頂上に上り、不浄沢を滑降したという。これは凄い記録だ。そもそも厳冬期の富士山頂を極めること自体、大変なことだ。それをスキー靴を

履いてスキーを背負って上るとは！！！！

数年前はヨーロッパ・オートルートもやったという。スキーはサイコーに上手かった。モナカの腐れ雪もサツサツと華麗に滑り下りた。帰りは、河口湖の老舗でコーヒーをいただくのが、楽しみといった。世の中、凄い方がいるものです。



## [宝永山スキー](#)

[返信・引](#)

投稿者：友峰 投稿日：2015年2月22日(日)08時04分48秒

[用](#)

宝永山めざしての登高、お疲れ様でした。私たちはスカイラインゲートから村山古道に入り途中から日沢を眺めながら左岸台地をラッセル、素晴らしい新雪(パウダー)でしたが気温の上昇に伴い湿雪に。。。スノーシューが団子になり厳しい登高が続きました。

途中で昼食を済ませ目標の2700mまで頑張りがかったけど標高2450mで終了、ここでミルクシャーベットを作り二人で下界の景色を食べる、そして待望のスキー滑降、日沢に飛び込み快適なスキーを。。。標高1800m辺りで樹林帯に入ったり沢に戻ったりでスカイラインの車道へ、フィナーレはスカイラインをゲートまで、そこそこ滑れて大満足の山スキーでした。

宝永山、2500mまで3時間で登るとは、さすが後藤さんですね、18日、19日と続けて双子山へ行きましたが私の脚力では双子山でさえ3時間掛かります、いつもながら後藤さんの健脚ぶりに脱帽です。また富士山で会いましょう、その節はありがとうございました。

簡単な日沢スキーの報告です。

## [2月22日\(土\) 雨・7度](#)

[返信・引](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年2月22日(日)07時24分15秒

[用](#) [編集](#)

[済](#)

昨日は

富士山・山岳スキーでした。天気は無風快晴。参加は1名。5時に出たが、既に洞門は車でイッパイ。久しぶりに路上に駐車。

天気は無風快晴高温。上るにしたがって汗が飛ぶ。宝永山を目指す。旧測候所小屋上あたりから、カリカリの雪とシュカブラ(深い雪紋)に悩まされる。

バースディ登山で宝永山まで頑張るつもりだったが、これでは全くスキーにならない。残念だが標高2500m・3Hでお終い。ニッ塚・上塚まで酷いスキーだった。珍しく1回転倒。

山は難しい。先日の大雪???は何処へ行ってしまったか。上塚からはマアマアの雪で飛ばす。中腹で一人のスキーヤーに会った。山梨県・富士川町のKさんだった。

話が弾み、もう一度上塚に上り返す。途中で早い昼食。ここからKさんと遊びながら駐車場まで滑り終了。雪はイマイチでしたが、マアマアのスキーでした。



2月20日(金) 晴・4度

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年2月20日(金)09時16分46秒

[返信・引用](#) [編集](#)

西沢の続き

七つ釜・五段の滝に向かっていたら突然、左のアイゼンがバラけた。当日使ったアイゼン、カジタの12本軽量アイゼン。軽量アイゼンだが、ツメは12本ある。(写真・上)

このアイゼンの特徴は軽いのと靴の大きさに合わせてアジャストが簡単に出来るである。アイゼン表の「駒」を外して、アジャスターを前後させ大きさを合わせたら、「駒」を押さえるバネを末端の穴に入れてOKになる。

ただし、バネを入れる穴は、それ程深くないので、靴底のビムラムで押さえることによって、バネが固定されて安定する。何故、アイゼンがバラけたか見たら、バネが外れ「駒」が飛んでいた。

何故、バネが外れたのか??理由は簡単だった。昨年、新調した冬靴のビムラムの滑り止め刻み形状が、やや変わっていた。通常、刻みはバネが当たる部分が凸状になっている。だから、問題はなかった。

新調した靴は、そこが凹形状で、バネを押さえることが出来ていなかったのだ。(写真・中) 流石にこれは気がつかなかった。しかし、微妙な氷の上でなく良かった。

写真・下は、やはり昨年新調したブラック・ダイヤモンドのアイゼン。このアイゼンも大きさ調整は自由に出来る。しかし、流石にしっかりした構造で、どんなビムラム形状でも、問題ない作りになっている。

明日は、山行の為、日記は休みます。





2月19日(木) 晴・4度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年 2月19日(木)07時01分11秒

昨日は

2月度・伊豆八十八札所巡礼でした。コースは、土肥・松原公園～八十六番・安楽寺～舟山～戸田～八十七番・大行寺でした。天気は、曇り～晴れ～雨～大雪と変化に富んだもの。参加は29名。

土肥・松原公園から出発。雨が心配だったが、朝日が覗く。期待の土肥桜は、イマイチだった。安楽寺でお勤め。まぶ湯に寄る。樹齢千年の楠で記念撮影。

海を見ながら舟山に向かう。海はベタ風だった。ここの県道は静かでいい。舟山から戸田に向かう南伊豆歩道入り口で午前は終了。舟山の公園で昼食。午後は歩道から戸田に降りて、大行寺でお勤め。寺から出ると、雷が鳴り、大粒の雨が降って来る。バスで戸田峠に上る。大粒の雪がガンガン降って来て、見る間に積もって行く。



峠から修善寺方面の道は完全に雪で埋もっていた。バイクは走れず、チェーン・スタッドレスの用意のない車は、右に左に滑っている。多くの車はUターンしたようだ。

この時期、伊豆の道路とて油断は禁物。甘く見ると泣きをみますね。



### 2月17日(火) 雨・3度

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年 2月17日(火)07時16分53秒

昨日の続き

東沢・西沢とも過去、滑落事故が多発した。東沢は氷瀑登り、西沢は、アイゼンを履かない、お気軽なハイカーが歩道から滑落が多かった。

西沢は現在、歩道にガッチリした鎖が張られ、転落防止に少しは役立っている。しかし、今回もそうだが、雪が多いと、殆どの鎖は埋もれてしまい、役に立たない。

あそこを「アイゼンを履かないで歩く」は普通・常識では考えられない。例えてみれば、チェーンやスタッドレスを着けなくて、雪道を走る車と同じだ。

しかし、その「常識」がない輩が今回もいた。西沢に入って30分。上から若い衆が二人、その辺で拾った木の杖を突いて、ズックで降りて来た。歩道は雪と氷でツルツル。鎖に掴まって、やっと降りている。イヤ、むしろ「芸術的な下降」かも知れない。

これでは事故が絶えない。事故があれば、我々も救助の義務が発生する。他人ごとでは無い訳だ。ガッチリ「お説教」して見送ったが、登山口に帰るまで心配だった。

山の事故は、「無理・無茶・無知」でしょう。困ったものです。



[2月16日\(月\) 晴・-1度](#)

[返信・引用](#)

[編集済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年2月16日(月)07時11分34秒

昨日は

笛吹川・西沢溪谷でした。天気は晴れ。参加は3名。  
当初、八ヶ岳の予定でR299を麦草峠に向かったが、  
諏訪ICで雪がチラホラ。上るにつれて大雪となり、道路  
の除雪が問題であえなく撤退。

南ほど天気が良いので、山梨に戻る。茅ヶ岳か東沢かの選択  
だったが、結局初見の東沢に決定。不動小屋の駐車場は車が  
数台。この時期、人気スポットと思いきや、そうでもなかった。

吊り橋から東沢に入る。河原にはトレースがあった。河原の  
雪模様が面白い。魚止め滝は下部が凍っていた。ここは大きく高巻く。  
しかし、ルートが悪い。落ちれば最悪。過去、東沢の氷瀑は死亡事故が  
多発している。そんなことがチラホラして結局、東沢はヤメで西沢に  
転進。

西沢は全く問題なかった。氷の発達もマアマアで見ごたえがあった。  
大人数を予想したが、登山者はチラホラ。最後の七つ釜・五段の滝は  
半分くらい凍りなかなか良かった。右側には登攀した跡があった。

ま、今回は冬の氷瀑探索ハイクでしたが、それなりに収穫はありました。





[2月14日\(土\) 晴・0度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年2月14日(土)06時50分13秒

[編集済](#)

先日

某所に宿泊して翌日、伊豆長岡・江間の北條寺に「ロウバイ」を見に行った。

北條寺は伊豆八十八・十三番札所で何回も訪れているが、「ロウバイ」が有名は知らなかった。知ったのは、A新聞に記事が出ていたからだ。訪ねると境内は以前より、かなりキレイになっていた。墓地を売り出し中で整備しているからだろう。

丁度、奥様がいらして挨拶。ここの奥様は感じの良い方。いつも温かいW住職は不在だった。さっそく見学。北條義時の墓の周辺に相当数株がある。「ロウバイ」は大きくなるるので、空間が欲しい所だが、やや狭い感じだった。

しかし、香りはサイコーで、春の香りがイッパイだった。まだまだ寒いので、しばらくは楽しめそうです。帰路、「黒柳」の温泉饅頭も楽しみました。(笑い)

明日、日記は休みます。



## 2月12日(木) 晴・2度

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年 2月12日(木)10時12分26秒

[返信・引用](#)

[編集済](#)

最近

イギリスを旅行された方から、本場のスコッチ・ウイスキーをいただいた。

ウイスキーといえば、若い頃は、金が無かったので、安いウイスキー専門だった。

当時、一番安いウイスキーは、サントリー・レッドで500ーだった。現在は、790ーくらい。

レッドの上が、ホワイト、その上が角。その上がダルマ（オールド）だった。

冬山合宿で最初は、レッドだったが全然美味くない。同じ重さなら美味いほうがイデ、ホワイト・角・オールドと格上げされた。

私は、最近ほとんどウイスキーは飲まないが、「マッサン」の影響で結構飲まれているみたいですね。

明日、日記は休みます。



## 2月11日(水)・ー1度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年 2月11日(水)07時05分59秒

[編集済](#)

昨日の

確定申告の項目NO. 39は、「納める税金」である。

NO. 40は、「還元される税金」となっている。

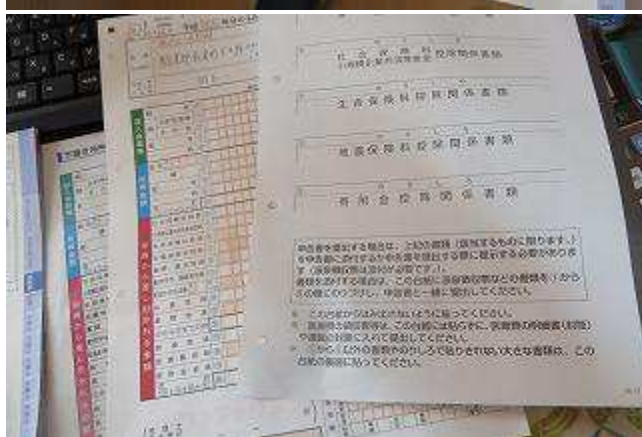
今まで、7回申告をやって「税金は納めた」ことはない。

だから、この部分の意味が、イマイチ分からなかった。

確定申告は、「還元されるモノ」で「税金を納めるモノ」ではないの感覚が強いからだ。で、沼津税務署に聞いてみた。

私の感覚では、税務署は「サイコーにイヤな感じ」。  
家を新築した時、若い税務菅が、凄くイヤな奴だったからだ。  
しかし、時代は変わった??!!昨日、対応した若い男性は  
なかなか丁寧で腰は低かった。

結局、疑問は解決しスッキリ。今回も「有難く」??「還元金」??  
をいただきます。(笑い)



[2月10日\(火\)晴・-1度](#)

投稿者: たかチャン 投稿日: 2015年2月10日(火)06時46分23秒

昨日の風は随分、冷たかったです。

[返信・引用](#)

[編集済](#)

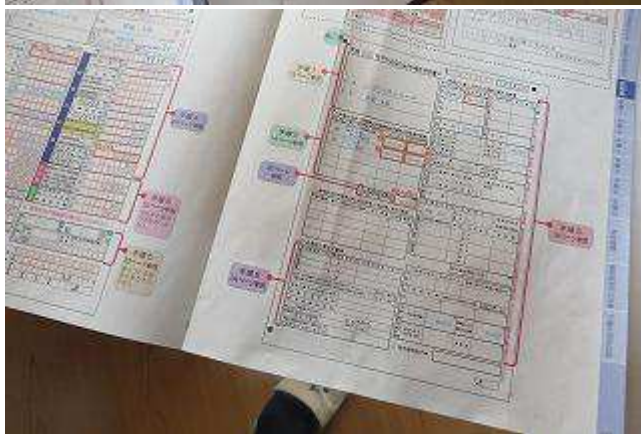
この時期、毎年恒例の「確定申告」がある。  
今年も2月12日から受け付ける。  
課題はドンドン消化したい。毎年、一番で提出する。

昨年と比べると、収入は3万ほど減った。計算したら、  
今回も少々だが還元される。還元と言っても、元々収め過ぎた  
(取られ過ぎた??!!)モノ。利子を付けて返せといたくなる。(笑い)

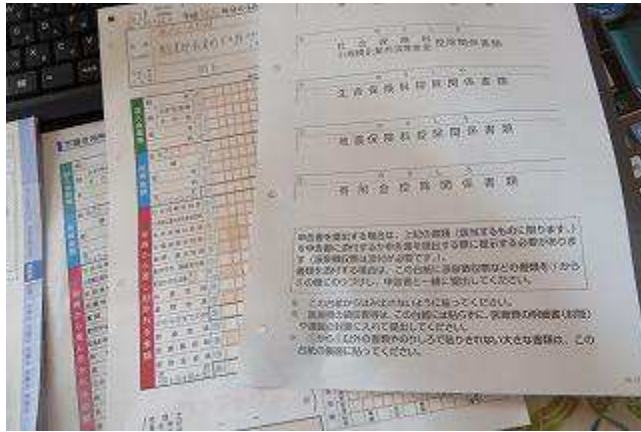
定年過ぎからやっているのだから、既に7回。ま、面倒だが  
これも一種の楽しみ。何でも楽しみながらやれば、それなりに  
面白い。

編笠山報告書上がりました。HPからお入りください。

[http://outdoor.geocities.jp/takanori\\_reihou2222/](http://outdoor.geocities.jp/takanori_reihou2222/)







2月9日(月) 晴・0度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年 2月 9日(月)06時10分13秒

[編集済](#)

昨日の続き

西岳を降りて来ると、標高1550m付近に「不動清水」と呼ばれる、湧水がある。

その日は、比較的暖かな日だったが、勿論、氷点下。しかし、飲んでみると、湧水は凍るところか、むしろ「温かい」。

急斜面下の湧水で、相当の地下から流れて来ていると思われ、外気温度に影響されることなく、温かいと推察される。有難い湧水を頂き、益々元気下山した次第です。

報告書、上がりました。

[http://outdoor.geocities.jp/takanori\\_reihou2222/](http://outdoor.geocities.jp/takanori_reihou2222/)





## 2月8日(日) 晴・4度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年 2月 8日(日)09時03分28秒

昨日は

八ヶ岳・編笠山(2524m)～西岳(2398m)でした。  
天気は無風快晴。参加は4名。

富士見高原スキー場発7:35発。編笠山に向かう。登山者は  
チラホラ。標高2000m付近でアイゼンを着ける。ところが  
ジャ〜ン、Kがアイゼンを忘れて来た。しかし結局、最後まで  
ノー・アイゼンで歩けた。(笑い)

編笠まで結構長く大変。標高差は約1174mある。岩場に来れば  
頂上は近い。無風快晴。360度の展望が凄い。Kも無事到着。  
北側の陽だまりで昼食。午後は、西岳に向かう。多くはピストン  
だった。

青年小屋まで踏み跡が弱く、何人か大コケした。青年小屋から西岳  
方面にトレースがあった。ただ、西岳まで上ったり下ったり長い。  
逆コースで大荷物登山者が数名。中には中高年4名もいた。今夜は  
青年小屋で宴を楽しむようだ。

西岳着。誰も居なかった。記念写真を撮って下山。ここは上りナシの一本下り。だが、結構長い。15:10スキー場着。今回は、反時計回りで楽しんだ。



## 2月5日(木) 雨・3度

[返信・引用](#)

[編集済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年 2月 5日(木)09時01分24秒

昨日は

2月度・伊豆一周ウォーキングでした。天気は無風快晴高温。参加は36名。

県道、入間入り口から出発。この時期この周辺はモーレツな風が特徴。前回、2012年は、入間港で潮・砂利が飛んでいた。

しかし、昨日は奇跡的な無風状態だった。

千畳敷は微風で今まで行けなかった、奥の奥まで探索出来た。進入路まで上がり、2班に分かれる。A班は、南伊豆歩道を妻良（めら）に向かう。A班コースは厳しいので、ここを歩けないB班は、海蔵寺経由で、あいあい岬に進んだ。

A班は無風の富戸の浜に降りる。前回ここは殺人的な風だった。それを連想させるゴミが、かなり上まで散乱している。無事、吉田集落着。ここで吉田亭の庭を借りて昼食。無風で幸せなランチだった。吉田亭に感謝・深謝。

13:00、妻良に向かう。厳冬の海はサイコーにキレイだった。風がないので漁の舟が何隻か出ていた。14:30妻良着。昨日は無風で有難いウォーキングでした。

明日・明後日、日記休みます。





## 2月3日(火) 晴・1度

[返信・引用](#)  
[編集済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年2月3日(火)07時19分32秒

昨日の続き

山岳の風は不思議である。富士山の二ッ塚周辺の場合、二合目まで全く風はないが、その上は強風である。周遊道はそよ風もない。

逆の場合もあり、富士山でなくて、下界である場合もある。それは、その時の気圧配置などで微妙に変化するのだろう。かつて冬の槍ヶ岳肩、冬の乗鞍岳頂上直下、冬の富士山頂上などで、モーレツな風に遭ったことがある。

乗鞍では、立って歩けなく「匍匐前進」を経験した。風はある意味雨・雪より始末が悪く、注意が必要である。

明日は、伊豆ウオークのため、日記は休みます。





## 2月2日(月) 晴・0度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年 2月 2日(月)06時 57分 18秒

[編集済](#)

昨日は

富士山・ニッ塚で山岳スキーでした。天気は快晴だが、超強風。参加は2名。洞門上から出発。雪は最初からあった。ただ、先日は下部で雨だったらしくカチンカチン。

二合目上からは良い状態。しかし、俄かに風が強くなる。富士山全体が地吹雪で咆哮している。特にニッ塚下の沢は風の通り道で物凄い。

富士山でこんな風は久しぶりだ。やっとの思いで下塚に上る。とても上塚など上れるものではない。下塚から滑る。雪はよかった。ただ、相方がなかなか滑れず苦勞。途中でスキーを背負って歩く。

二合目まで滑って終了。この下はカチンカチンの雪の上、凸凹でスキーにならない。怪我が怖いので歩いた。風の凄さを思い知らされた富士山でした。



## 1月31日(土) 晴・4度

[返信・引用](#)

[編集済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年 1月31日(土)08時56分58秒

昨日の続き

ウォーキングの終点は、白糸の滝だった。

冬で水が少なく、やや寂しかったが、それなりに良かった。

数年前の台風による被害も癒えて、まあまあキレイになった。

ただ、手前に掛かる橋は、コンクリでなく、木製なら更に良かった。

ま、予算があるから仕方がないか。

ところで、滝の入り口には、立派なトイレが出来た。

ありがたいことだ。

ところが、いただけないことがある。前回はそうだったが、朝  
使えなかった。

下土狩を6：15ころ出発すると、白糸の滝に7：30着く。

ウォーキング時間として決して早い時間ではない。

ところが、ここのトイレの「開場??時間」は、何と8：30。

つまり、ウォーキング開始時間に使えない訳。そもそも8：30  
の時間設定は、何処から出たのか??

多くの税金で作った、公共の施設がこれでイイのか??

日本の行政は、これだから話にならない。

明日、登山で日記は休みます。





[1月30日\(金\) 雨・3度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年 1月30日(金)07時15分34秒

昨日の続き

朝霧「道の駅」から、東海自然歩道を南下。  
麓集落手前に来ると、向こうからウォーキングとおぼしき  
一団がやって来た。

老若男女が15～6名。前後には、若いガイド風の男女がいた。  
聞けば「大阪から来た」という。  
時間的に早かったので、昨夜は朝霧周辺に宿泊だろう。

富士山一周ウォーキングは、各団体が実施している。しかし、  
何故か殆ど、「時計回り」だ。つまり三島が起点なら、沼津  
～富士～富士宮～朝霧・・・となる。

南下がイイか、北上がイイかだが、静岡県東部なら普通は、  
「逆時計回り」と思う。関西からでは、富士が起点で「時計  
回り」、関東は、富士吉田が起点で、どちらでもイイ・・・  
だろうか。

回る方向で、かなり印象は違ってくるだろう。理想は、四国  
お遍路と同じように、両方回るのがベストでしょうね。





## 1月29日(木) 晴・1度

[返信・引用](#)  
[編集済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年1月29日(木)09時34分47秒

昨日は

1月度・富士山一周ウォーキングでした。コースは、朝霧「道の駅」～東海自然歩道～麓吊り橋～県養鱒場～田貫湖～白糸の滝。天気は低温・快晴。参加は、18名。

朝、裾野から十里木は雪だった。どうなることかと思っただが、朝霧は快晴で、「道の駅」は、マイナス1度だった。早速、駅で、「ナメコ」を購入して出発。

東海自然歩道を経て麓集落。ここから吊り橋を渡るが、板が抜けていて現在、歩行禁止。(早く修理したら??!!) 県養鱒場で見学。通常、ここは秋に通過だが、昨日は水も少なく、鱒も多くなかった。ここは入場料が必要だが、平日何人訪れるか分からないのに、しっかり係りのオバサンがいるのは驚き。この方の人件費は県費から出ている??

ここから、陣馬の滝～小田貫湿原～田貫湖に進む。田貫湖で問題発生。北側の休暇村ホテルに通じる歩道が工事で通行止め。ホテルで昼食予定なので南経由だと倍の時間が掛かる。時間がないのでバスを呼んだ。工事は路側にブロックを積むものようだが、全面通行止めは、いただけない。

十数名はホテルでランチだったが、我々、数名は富士山ビューポイントで弁当。モーレツに寒かった。ただ、ランチの味の評判は、数種類でイマイチだった。午後は白糸の滝に下る。かなり下っている。白糸は一時、台風で壊滅的だったが、キレイになった。冬は水が少なく、やや寂しい。

昨日は、白糸で終了。最近、バス代金が高騰したので、温泉はナシで

帰る。温泉ナシだと、渋滞がなく快適に帰れてイイですね。



### 1月27日(火)曇・7度

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年 1月27日(火)07時09分5秒

[返信・引用](#)

[編集済](#)

昨年も

お伝えしたが、今年も畑で「カリッコリー」を収穫した。

「カリッコリー」は、カリフラワーとブロッコリーのあいのこ。

食感は正に、カリカリ・シコシコ。また、これは八百屋には売っていない。

見た目が、何となく仏様の頭みたいで面白い。

明日、富士山ウオーキングで、日記は休みます。



[1月26日\(月\)曇・5度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年1月26日(月)04時22分34秒

[編集済](#)

先日

スーパーに行ったら、久しぶりに「イルカ」を見た。  
実は静岡で売っている「イルカ」は、多くは東北産。  
静岡の場合、イルカ漁は、川奈が有名だが、現在ここでは  
殆ど生産はない。

その東北産のイルカだが、大震災で暫く途絶えていた。しかし、復興も少し進み、イルカも出回る様になったようだ。久しぶりに食べたいので、すぐ購入し料理。

独特の風味は相変わらずで、美味しかった。その話を石川県の方に話したら、石川県では、イルカは食べないという。石川では、ほかに美味しいものが沢山あるから、ま、頷けますが。

その石川県の方は、F通の方で、半年沼津工場に出向で来ていた。今月一杯で帰るが、帰る前に一度、食べさせて上げたかったですね。  
(笑い)



1月25日(日) 晴・1度

返信・引用

編集済

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年 1月25日(日)07時02分50秒

昨日は

今期、初山岳スキーで富士山・ニッ塚でした。

天気は下部＝無風、上部＝風強、午前＝快晴、午後＝ホワイト・アウト

北アルプス予定だったが、諸般の事情で富士山に行く。

御殿場からの富士山は黒い部分がなく、全面真っ白だった。

洞門から出発。ただ、雪がない。情報では御殿場口二合目からとのこと。ここで相棒・Tの師匠Kに会う。Kは自転車で二合目に向かった。

30分スキーを背負って上る。二合目からシーリング。登山者・ボーダー・スキーヤーがチラホラ。蒼穹に真っ白な富士山が素晴らしい。ただ、早くも背後には広範囲に渡り、真っ黒な雲塊が流れる。今日も午前中が勝負と見た。

兎に角、ガスの前に上塚から一本滑降。雪はまあまあだった。再び上り返し、上塚コルから宝永山を少し上り、幕岩に一本滑降。なだらか過ぎて滑り難い。

三度上り返して上塚頂上に立つ。しかし！！下塚は既にガスって来た。ここで、朝会ったKが上って来たが、挨拶もそこそこに滑降。この一本はサイコーの滑りだった。スキーが上手くなったと思うくらい、雪が良かった。下から上って来るギャラリーもいて楽しかった。

で、下塚下からガスの中で手探り状態。右往左往で下る。全くホワイト・アウトはお手上げだ。何とか二合目横まで滑りお終い。イイ、スキーだった。今期も富士山は楽しめそうです！！！！

週刊デジ・ブック

<http://www.digibook.net/d/2914e1d7b1db8a7df24d4fb6c3066062/?m>



## 1月23日(金)曇・8度

[返信・引用](#)

[編集済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年 1月23日(金)07時21分26秒

先日

伊豆ウオーキングの時、見た「ブーゲンビリア」です。

露天でなく屋内です。

ここは、石廊崎手前のアロエセンター向かいの干物屋さんです。

何回も行っていきますが、毎回見事な花が見られます。

ここの無料の焼き魚も美味しいです。(笑い)

明日、登山で日記休みます。



[1月22日\(木\) 雨・6度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年 1月22日(木)07時04分19秒

[編集済](#)

昨日

早速、牛革を購入し「鼻ガード」を製作した。  
革は清水町・エイデン上の手芸店。厚手が欲しかったが、  
やや薄かった。価格は、378ーで安い。

型紙を当ててカッターで2枚切り出す。2枚は裏と裏を  
張り合わせる。貼り合わせは、アロンアルファ・エクストラ



を使う。これは450ーくらい。買い置きを使ったので正確な価格は不明。いずれにしても、両方で1000ーは掛からない。

張り合わせたら、鼻の部分を折って立体的にする。次に、折った稜線の中央に切込みを入れて、バンドが通るようにする。

これで完成。あとは、ゴーグルに装着する。簡単で有効。早速、週末に使用してみます。



**1月21日(水)曇・5度**

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年 1月21日(水)07時02分4秒

労山の

[返信・引用](#)

[編集済](#)

機関誌「登山時報」2月号に愛知県連・H氏のマッキンリーでの「鼻凍傷トラブル」の話が掲載された。

記事の要約は、マッキンリーのような、超高度・超低温下で鼻を凍らせて、解凍すると鼻はポロッと落ちるといふ。

その時、H氏はマッキンリー頂上で鼻が詰まったような感じがして、手で摘まんだら、「ジャリッ」と嫌な音がした。「あ、しまった」と思っても、後の祭り。

結局、走る様にABCに戻って手当てを受けたが、一晩で鼻は倍に腫れ上がり、手の指は数本紫色に変色していた。帰国して数週間で一皮むけ、元の色に戻るまで一年近く掛かった。

鼻は顔の中で突出している部位。口とか頬はそうでもないが、超低温下でガードしないと、上記の様になる。鼻がもげたら堪ったモノではない。ある有名なクライマーの奥様は、ヒマラヤでこれにやられ、鼻を失ったのは有名な話。

で、昨日試作品を作りました。ネットには、サングラスに装着するガードはある。だが、ゴーグルに装着出来ればベスト。ベルトを止める部分をホックにすれば更に良くなりますね。

写真・上 紙モデル完成品

- ・中 裏から見たところ
- ・下 表の映像





[1月20日\(火\) 晴・1度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年 1月20日(火)07時17分20秒

[編集済](#)

県連

の集まりでアコーディオンを奏でてくれるのは焼津山の会のYさんだ。

8Kgの重い楽器を担いで来るから、大したものだ。

Yさんは他にも得意がある。それは毎年行われる「平和行進」の「通し行進者」である。

昨年は、6月下旬から8月上旬に宮崎県えびの市～広島市の平和公園まで40日間、通し歩きをした。

2005年には東京から広島まで90日間、通し行進に挑戦し完歩した。これは四国お遍路どころではない。相当の信念・覚悟がなければ出来ない。

信念は、自然破壊の元凶は核兵器の使用。大切な自然をいつまでも守るために、山を愛する一人として「核兵器をなくせ」と声を広げる。

御年は私より2歳上だが、今年も静岡代表で頑張って貰いたい。



### 1月19日(月)晴・1度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年1月19日(月)09時14分42秒

昨日は

労山静岡県連の交流ハイキングで、静岡・満観峰(470m)でした。天気は無風快晴。当会、参加は12名。全体は120名。

8:30、安倍川駅から登山開始。井尻橋先から登山口の看

板がなく素人は難しそう。小野寺まで急登が続く。小野寺は山中の寺。勿論、無住職。

ここから朝鮮岩まだ更に急登が続く。朝鮮岩は素晴らしい展望。昔、砦があったようだ。朝鮮岩から上り下りを繰り返して丸子富士の下に着くが、時間がないので、ここは巻いた。

小坂下り口から満観峰の上り。100m余で11:00頂上着。無風快晴の頂から富士山が大きい。頂上では県連が作った甘酒が振舞われていた。ここで12時まで昼食。

12時から各会の紹介・理事長挨拶に続き、Yさんのアコーデオンで山の歌を歌い、交流を図った。下山は、あさぎり山の会と一緒に小坂経由で用宗に降りた。

一年に一回の交流登山は、有意義で楽しい。やっぱり参加して、なんぼですね。





1月17日(土) 晴・5度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年 1月17日(土)07時01分55秒

安良里

大聖寺の狛犬です。  
なにか笑っているようで、なかなかイイ顔です。

寺に狛犬??は珍しい!!  
ま、以前は寺も神社も一緒でしたからね。

明日、登山の為、日記は休みます。





1月16日(金) 晴・4度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年 1月16日(金)04時31分27秒

伊豆は

もう花盛りでした。

黄色はロウバイ、桜は、十月桜とのこと。

来月は、土肥桜が咲きます。

春は近いですね。





## [1月15日\(木\) 雨・6度](#)

[返信・引用](#)  
[編集済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年 1月15日(木)09時23分47秒

昨日は

1月度・伊豆巡礼で、田子～安良里～宇久須～恋人岬～小下田～土肥でした。天気は無風快晴。参加は30名。

田子から出発。無風快晴で暖かい。加山雄三の光進丸を眺め、安良里漁港の裏道を進む。

この先で、今日唯一の札所、大聖寺に寄る。ただ、この住職夫妻は現在入院中で無住職。

従ってご朱印は、近くで龍泉寺をやっている御子息に貰った。2年前、大聖寺住職は、まだまだ健在だったが、この先は分からない。

ここから、宇久須から恋人岬を経て、小下田の最福寺で昼食。最福寺は伊豆札所でないが、住職の好意で寺を提供して貰っている。

午後は土肥・松原公園まで歩き終了。今回は、終日穏やかな巡礼でした。





## 1月13日(火) 晴・-4度

[返信・引用](#)

[編集済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年 1月13日(火)09時31分24秒

土曜日は

今期初スキーでした。場所は、八ヶ岳・サンメドウズスキー場。  
ここは八ヶ岳東面・奥秩父方面登山の際、通過地にあるので利用し易い。

ただコースは、せいぜい中級程度で上級コースがないのが欠点。その分、ファミリーが多い。そしてボードを受け入れていないのはイイ。

若手のT君はその日、富士見パノラマで終日訓練だった。ゲレンデと

いえ一日滑るのは、相当な体力が必要。頑張っています。

私は2Hほどで上がった。疲れると怪我也心配になる。ま、そんなものでイイでしょう。

明日は、伊豆巡礼の為、日記は休みます。



[1月12日\(月\)晴・-1度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年1月12日(月)10時38分52秒

土曜

[返信・引用](#)

[編集済](#)

は、ゲレンデ・スキー、日曜は、甲武信岳でした。  
天気は晴れ。頂上は風強し。参加は4名。

土曜日は、ゆっくり出発し、サン・メドウズスキー場で遊んだ。今期初スキーだったが、まあまあ。2時間程滑り飽きたので終了。その日は、梓山の宿に泊まった。

日曜日は-6度。比較的暖かい朝だった。毛木平（標識は毛木場になっていた）6時発。千曲川源流を遡る。源流の標識まで約4時間。ここは長かった。

ここからやっと本格的上りで頂上に向かう。約1時間で頂上着。風は強かったが展望は良かった。ただ南ALPS、八ヶ岳は真っ黒な雲が覆われシグレていた。

帰りも源流から長かった。駐車場着14:00。遅くなったので温泉はヤメて帰った。静かでいい山だった。土曜日は車2台。日曜日も車2台だった。





### 1月9日（金）晴・-1度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年1月9日(金)07時04分15秒

[編集済](#)

田牛

海岸に来たら、何処かの方（オジサン？）がサーフィンをやっていた。

サーフィンといっても、スタンドアップ・パドル・サーフィンだった。

波が相当荒く、何度もコケて、最後は海岸に打ち寄せられてしまった。

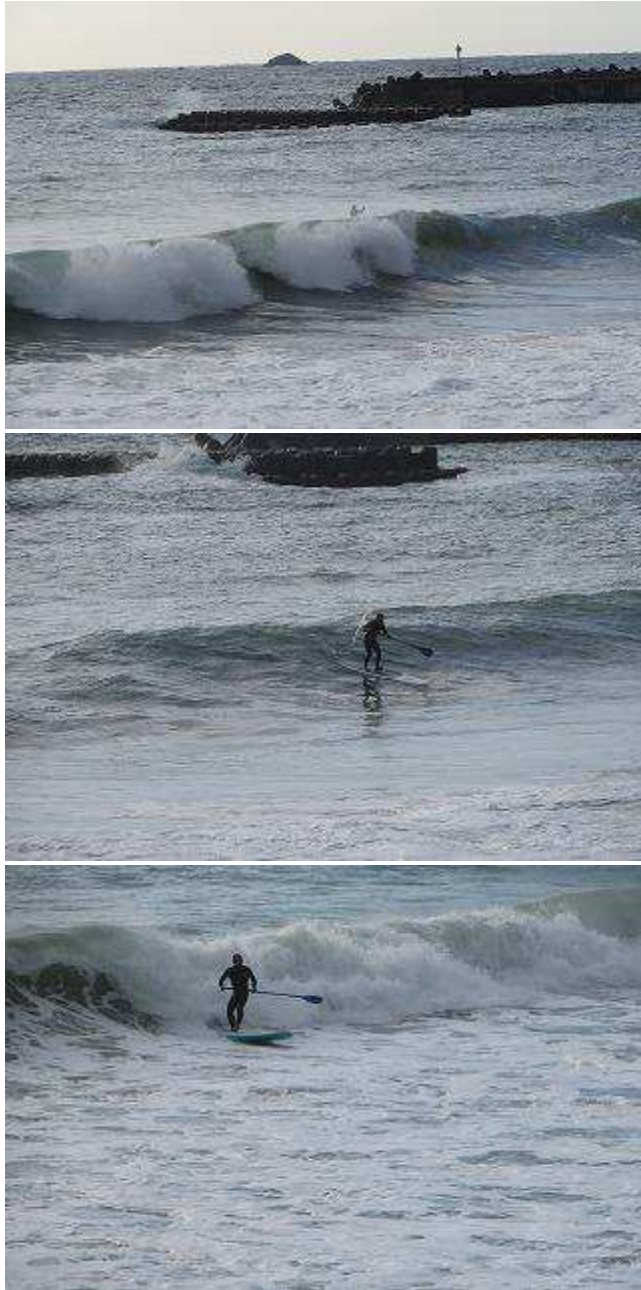
皆の話題は、「寒い・寒くない」。

この時期、海水温は一体何度くらいだろうか？

ま、入っている時は風がないのでイイが、一旦出ると相当寒いのではないかな？

いずれにしても、元気な方はいるものだ。「ガンバッテ～」とエールを送った。

明日・明後日、登山の為、日記はやすみます。



## 1月8日(木) 晴・0度

[返信・引用](#)

[編集済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年 1月 8日(木)08時 58分 17秒

昨日は

1月度・伊豆一周ウォーキングでした。コースは、碁石ヶ浜～田牛サンド・スキー場～竜宮窟～田牛～壘岬（たらい）～弓ヶ浜～石廊崎～あいあい岬。天気は晴。午前は無風、午後強風。参加は37名。

7：36、碁石ヶ浜から出発。早くも元気者がサーフィン。波は大きいが何故か風は全くない。田牛（とうじ）サンド・スキー場に寄る。砂の規模は昔と変わらない。

竜宮窟を上から眺める。ハート型といわれるが、やや崩れている。下に潜る。潮が上がっていて、入り口の光が美しい。田牛から壘岬に向かう。昨日は、伊豆七島が良く見えた。

弓ヶ浜で記念撮影後、大瀬（おせ）で昼食。ここはトイレが完備の穴場。午後は石廊崎を經由し、あいあい岬に向かう。手前の県道が凄いい風で歩けない程だった。海の波はゴウゴウと凄まじく、波しぶきが駐車場まで上がっていた。

歩行距離は24.7 Km。気持ち良い、初ウォーキングでした。



## 地蔵尾根

2800m付近で下って来た中年の男性は、ピッケルを使っていなかった。その日2400m付近に、写真の緑色のテント泊し、往復したようだ。以前も書いたが、雪山下部ではストックが楽だが、上部ではピッケルが必要。その辺りの認識不足は理解できない。

その日、我々が登頂し小屋に戻ったら、その男性がテントを張っていた。時間的にその日に下山かと思ったがそうでなかった。実は理由があった。

聞けば、男性は東京の方で車を持っていなかった。だから全ての山行は公共交通機関で来るという。ただ、問題は冬で、夏使えるバス等が使えない場所が殆どという。その日、頑張って下ってもバスがない訳だ。

冬の地蔵尾根は3回来ているそうだが、ここは登山口の市野瀬までバスが入っている。ただし、車利用の場合と違い、標高差が約250m増える。冬、バスが使えないのは深刻な問題。考えてみれば確かに車がないと、機動力は相当落ちる。

そもそも、冬山はそれでなくても荷物が重い。大きな荷物で電車・バスの移動は苦痛の上、一般の方にも迷惑顔されて辛い。そんな状況の中でも、情熱的に冬山に上る方には、敬意を表する次第である。

写真・下=トップが、その方です。

明日、伊豆ウオークで早朝発。日記は休みます。





## 1月5日(月) 晴・0度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年 1月 5日(月)07時 13分 47秒

[編集済](#)

鈴木さま

投稿、有難うございます。爪木崎の日の出は、素晴らしいでしょうね。  
本年もよろしくお願い致します。

昨日は、初登山で鎌倉古道でした。天気は無風快晴。参加は5名。  
コースは、三島北口「キミサワ」～推定鎌倉古道～別荘地～山中  
城跡。

まだ正月が明けていないのか、参加者が少なく、やや寂しい。  
キミサワ発7：05。山田小学校前を通過し、鎌倉古道に入る。

ゴルフ場脇は、前回藪の露でグジャグジャになってしまったが、  
今回は下刈りが施され、快適だった。

霜柱の道をグングン上り、別荘地着10：04。2時間59分  
だった。別荘地を抜けて山中城跡に下る。今日は石畳が乾き快  
適に下れた。



途中、小田原から一泊して箱根を越えた夫婦。単独女性・男性など案外賑やか。山中城跡着11:30。ここで新年の集い。焼き物・おせち料理などをいただき、新年を祝う。

下山は今回はバスで下った。三島まで570円だったが、バスのおつりがなくて、運転手が500円にしてくれた。これは春から縁起が良かった??!!

3名、三嶋大社に寄った後、再び合流し、軽くやって下土狩まで歩き終了でした。



## [明けましておめでとうございます](#)

[返信・引用](#)

投稿者：鈴木@下田市 投稿日：2015年1月3日(土)20時27分7秒

いつもこの掲示板でご活躍を拝見しています。  
今年もどうぞよろしくお祈いします。  
下田の仲間は、10年間続けてきた青スズ台と八丁池での初日の出オフ会を取りやめ、  
爪木崎でご来光を拝みました。  
下田の山は、なかなか綺麗に日の出が見られるところがないんです。  
ともあれ今年もよろしくお祈いします。



## [1月3日\(土\) 晴・0度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年1月3日(土)17時34分46秒

[編集済](#)

最近

というか昨今か。  
ALPSの冬山で大人数の大パーティーはすっかり影を  
ひそめ、見なくなった。  
背景には、社会人山岳会の衰退・高齢化・会員減などがある  
と思う。

でも時々、大パーティーも見る。  
今回は地蔵尾根2600m付近を10名の大パーティーがいた。  
ラッセルを使わせて貰ったので、お礼を言ったら、なんとなんと  
若い連中で「信州大学」(山岳部??)の方々だった。

一見したところ20歳前後。一番上の人でも25歳は行っていないだろう。

話をして何故か俄然、嬉しくなってしまった。

聞けば、重荷を背負い地蔵尾根から甲斐駒、そして黒戸尾根を下るといふ。ま、昔、我々もやったコースだ。

中には身長はせいぜい160くらいのメッチェンが一人。

己の背丈くらいの荷物を背負っている。イヤ～、若いということは素晴らしいね～！！

物質的な援助は出来なかったが、ハートでエールを送った次第です。

明日は初登山。日記は休みます。





## [1月2日\(金\) 晴・0度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年 1月 2日(金)06時35分0秒

[編集済](#)

最初の仙丈ヶ岳

地蔵尾根の冬は、1979年12月30日～1月1日、飯豊連峰で遭難死したM労山・M氏（当時46歳）と二人で上った。

今から35年前、私は32歳だった。娘が昨年3回目の年女だったから、丁度娘が生まれた年だった。

当時は標高約1800mの田城原まで車が入り、そこでテン泊した。当時、車で送ってくれたのが、やはりM労山のS夫妻だった。しかし、S氏は昨年春、闘病の末、亡くなった。

その時、1日で北沢峠まで縦走し黒戸尾根を下った。ただ、現在は柏木集落上の塩平（しょべら）集落がなくなり、林道にゲートが作られ、一般車は入れなくなったので、このような計画は出来なくなった。

北沢峠には、戸台から入山したM労山のもう一隊の甲斐駒・仙丈隊数名がいた。同隊と合流すべくテントを探した。しかし、我々が北沢峠に着いた時、既に周りは暗くなり、どうしてもテントを発見できず、交流は出来なかった。それをM氏は、非常に残念がっていた。

結局、その時は二人で甲斐駒登山口に幕営。小屋から日本酒をしこたま購入し、牛肉のシャブシャブでガンガン飲んだ。

今回も北沢峠まで縦走の計画がないわけではなかったが、参加者の力量を考慮すると、やや無理があり結局、往復の計画になった。

仙丈ヶ岳の冬は何回も上っている。1969年、初めて冬上った

アルプスが仙丈ヶ岳だった。その後、1976年、仙丈ヶ岳～塩見岳  
のいわゆる、仙塩尾根時も上った。その後も何回登頂したが、冬の3000m  
のアルプスでは、上り易い山と思う。

ただ、地蔵尾根は北沢峠経由に比べると、圧倒的に登山者は少なく、  
通・玄人好みのバリエーションとして知られる。今回も3日間で  
出合った登山者は、数名だった。



[1月1日\(木\) 晴・ 0度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年 1月 1日(木)05時07分9秒

[編集済](#)

2015年・元旦

あけましておめでとうございます。  
本年もよろしくお願ひ致します。

年末は、27～29に南ALPS・仙丈ヶ岳地蔵尾根  
を4名で上りました。

地蔵尾根の冬は、1979年12月30日～1月1日  
仙丈ヶ岳地蔵尾根～北沢峠～黒戸尾根以来でした。

長い尾根で大変でしたが、玄人好みの味わい深い山で  
した。

地蔵尾根・デジブック

<http://www.digibook.net/d/a604c51f815a8871faec5d34cd0de162/?m>



